期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	16,652,544	①期間進行基準を採用した業務：労災上乗せ補償保険業務等 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：16,652,544円 （福利厚生関係費：16,338,125円、その他の経費：314,419円） イ）自己収入に係る収益計上額：0円 ウ）固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 損益計算書に計上した額に同じ
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	16,652,544	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—（費用進行基準を採用した業務は無い）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
会計基準第80第３項による振替額		—	—（会計基準第80第３項による振替額は無い）
合　計		29,600,576	

②平成20年度交付分

（単位：円）

		金　額	内　訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	645,542,793	①業務達成基準を採用した業務：退職手当、各所修繕、基地従業員関係費（心の健康対策費、各種相談事務費、特別援護金を除く。） ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：553,040,122円 （制服費：274,184,702円、ほう賞費：171,102,408円、その他の経費：107,753,012円） イ）自己収入に係る収益計上額：0円 ウ）固定資産の取得額：0円 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画に記された計画について、予定どおりに執行したので、当該業務に充てられる運営費交付金の計画額の全額を収益化（但し、たな卸資産、前払費用を除く。）
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	645,542,793	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	3,023,794,838	①期間進行基準を採用した業務：上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：2,949,922,391円 （人件費：2,337,046,047円、物件費（各所修繕費を除く。）：565,869,442円、その他の経費：47,006,902円） イ）自己収入に係る収益計上額：0円 ウ）固定資産の取得額：65,975,100円 （車両運搬具：16,373,160円、工具器具備品：11,898,600円、ソフトウェア：33,012,000円、 その他：4,691,340円） ③運営費交付金の振替額の積算根拠 年度計画に記された計画について、予定どおりに執行したので、当該業務に充てられる運営費交付金の計画額の全額を収益化（但し、たな卸資産、前払費用、預託金を除く。）
	資産見返運営費交付金	65,975,100	
	資本剰余金	—	
	計	3,089,769,938	